

移行措置期間中の指導内容について

【小学校算数】

※ 現行課程（青字は省略）に新課程の赤字を追加して指導

第 1 学年 （平成 2 1 年度）

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～オ 整数の意味と表し方 (100までの数など)</p> <p>(2) ア・イ 整数の加法・減法 (1位数, 加法・減法の場面を式に表す)</p> <p>(3) 数の数え方の工夫</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア・イ 長さの比較</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア・イ 身近な立体</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～オ 整数の意味と表し方 (100までの数など)</p> <p>カ 簡単な3位数 キ 数を十を単位としてみること</p> <p>(2) ア・イ 整数の加法・減法 (1位数)</p> <p>ウ 簡単な2位数の加法・減法</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア・イ 長さ, 面積, 体積の比較 (2) 時刻の読み方 [→ 現行第2学年から移行]</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア・イ ものの形 (平面と立体)</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 加法・減法の場面を式に表す</p> <p>(2) 個数を絵や図などで表す</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

第2学年 (平成21年度)

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～エ 整数の表し方 (3位数, 4位数など)</p> <p>オ 簡単な表やグラフ</p> <p>(2) ア 加法と減法の相互関係</p> <p>イ 2位数の加法・減法</p> <p>ウ 加法・減法に関して成り立つ性質</p> <p>(3) ア～ウ 整数の乗法 (乗法九九, 乗法が用いられる場面を式で表すなど)</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア・イ 長さの単位 (mm, cm, m) と測定</p> <p>(2) 時刻のよみ方</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア いろいろな形</p> <p>イ 三角形, 四角形</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～エ 整数の表し方 (3位数, 4位数など) 【内取3(1) 1万についても取り扱う】</p> <p>オ 簡単な分数 (1/2や1/4など)</p> <p>(2) ア 2位数の加法・減法 イ 簡単な3位数の加法・減法 ウ 加法・減法に関して成り立つ性質</p> <p>(3) ア～ウ 整数の乗法 (乗法九九 など)</p> <p>エ 2位数と1位数との乗法</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 長さの単位 (mm, cm, m) と測定</p> <p>(2) ア 体積の単位 (ml, dl, l) と測定</p> <p>(3) ア 時間の単位 (日, 時, 分) [→ 現行3学年から移行]</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 三角形, 四角形 イ 正方形, 長方形, 直角三角形 ウ 箱の形</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 加法と減法の相互関係</p> <p>(2) 乗法が用いられる場面を式に表す</p> <p>(3) 簡単な表やグラフ</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

第3学年 (平成21年度)

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～ウ 整数の表し方 (万の単位など)</p> <p>(2) ア～ウ 整数の加法・減法 (3位数の加法・減法など)</p> <p>(3) ア～ウ 整数の乗法 (2位数の乗法など)</p> <p>(4) ア～ウ 整数の除法 (除法が用いられる場合を式で表す。 1位数による簡単な除法 (商が1位数))</p> <p>(5) ア・イ そろばん (数の表し方, 簡単な加法・減法)</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 長さの単位 (km) イ かさ, 重さの単位と測定の意味 ウ かさの単位 (ml, dl, l)</p> <p>エ 重さの単位 (g, kg)</p> <p>(2) 計器による測定</p> <p>(3) ア 時間の単位 (日・時・分・秒) イ 時刻や時間の計算</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 箱の形 イ 正方形, 長方形, 直角三角形</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア・イ 表と棒グラフ</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～ウ 整数の表し方 (万の単位など) 【内取3(1) 1億についても取り扱う】</p> <p>(2) ア～ウ 整数の加法・減法 (3位数・4位数の加法・減法など)</p> <p>(3) ア～ウ 整数の乗法 (2位数, 3位数に2位数をかける乗法など)</p> <p>(4) ア～ウ 整数の除法 (1位数による簡単な除法 (商が1位数)) エ 除数が1位数で商が2位数の除法</p> <p>(5) ア 小数の意味や表し方 イ 1/10の位までの加法・減法</p> <p>(6) ア・イ 分数の意味や表し方 ウ 簡単な分数の加法・減法</p> <p>(7) ア・イ そろばん (数の表し方, 簡単な加法・減法)</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 長さの単位 (km)</p> <p>イ 重さの単位 (g, kg) 【内取3(7) 重さの単位 (t)】</p> <p>(2) 計器による測定</p> <p>(3) ア 時間の単位 (秒) イ 時刻や時間の計算</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 二等辺三角形, 正三角形 イ 角 ウ 円, 球 【→ 現行第4学年から移行】</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 除法が用いられる場面を式に表す</p> <p>(2) ア 数量の関係を表す式 イ □などを用いた式</p> <p>(3) ア 表と棒グラフ</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

第4学年 (平成21年度)

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の表し方 (億, 兆の単位など)</p> <p>(2) ア・イ およその数 (概数, 四捨五入)</p> <p>(3) ア～エ 整数の除法 (2位数などによる除法など)</p> <p>(4) ア 小数の意味と表し方 (1/10の位) イ 小数の仕組みと数の相対的な大きさ ウ 小数の加法・減法 (1/10の位)</p> <p>(5) ア・イ 分数の意味と表し方</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア・イ 面積の単位 (cm², m², km²) ウ 正方形・長方形の面積の求め方</p> <p>(2) ア・イ 角の大きさの単位 (度(°))</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 二等辺三角形, 正三角形 イ 角 ウ 円, 球</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア・イ 表と折れ線グラフ</p> <p>(2) ア 四則混合式, () を用いた式 イ 公式の理解</p> <p>(3) ア～ウ 資料の分類整理 (二次元表, 折れ線グラフ)</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の表し方 (億, 兆の単位など)</p> <p>(2) ア, イ およその数 (概数, 四捨五入) ウ 四則計算の結果の見積り 〔→ 和・差の見積りは現行5学年から 積・商の見積りは現行6学年から移行〕</p> <p>(3) ア～エ 整数の除法 (2位数などによる除法など)</p> <p>(4) 整数の計算能力の定着</p> <p>(5) ア 小数の仕組みと数の相対的な大きさ イ 小数の加法・減法 ウ 小数×整数, 小数÷整数</p> <p>(6) ア 大きさの等しい分数 イ 同分母分数の加法・減法</p> <p>(7) そろばん (加法・減法)</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 面積の単位 (cm², m², km²) 【内取3(5) 面積の単位 (a, ha)】 イ 正方形・長方形の面積の求め方</p> <p>(2) ア・イ 角の大きさの単位 (度(°))</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 直線の平行や垂直 イ 平行四辺形, ひし形, 台形 〔→ 現行第5学年から移行〕</p> <p>(2) ア 立方体, 直方体 イ 直線や平面の平行や垂直 〔→ 現行第6学年から移行〕 【内取3(6) 見取図, 展開図】</p> <p>(3) ものの位置の表し方</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア 表と折れ線グラフ</p> <p>(2) ア 四則混合式, () を用いた式 イ 公式の理解 ウ 数量を□や△で表し, 関係を式に表す</p> <p>(3) ア 四則計算の性質 (整数, 小数など) 〔→ 現行5学年から移行〕</p> <p>(4) ア・イ 資料の分類整理 (二次元表, 折れ線グラフ)</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

第5学年 (平成21年度)

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の性質 (偶数, 奇数)</p> <p>(2) ア 整数・小数の記数法</p> <p>(3) ア 小数×整数, 小数÷整数</p> <p>イ 小数の乗法・除法の計算の意味</p> <p>ウ 小数の乗法・除法の計算の仕方と余りの大きさ</p> <p>(4) ア 大きさの等しい分数</p> <p>イ 整数及び小数の分数での表現</p> <p>ウ 整数の除法の結果の分数での表現</p> <p>エ 同分母分数 (真分数) の加法・減法 【内取3 (3) 真分数と真分数との加法及びその逆の減法を取り扱う】</p> <p>(5) ア 和, 差の概数の見積り</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 三角形・平行四辺形の面積の求め方</p> <p>イ 円の面積の求め方</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 直線の平行と垂直</p> <p>イ 平行四辺形, 台形, ひし形</p> <p>ウ 図形の性質</p> <p>エ 円周率の意味</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア 四則計算の性質のまとめ (整数, 小数など)</p> <p>(2) 百分率の意味</p> <p>(3) 円グラフ, 帯グラフ</p> <p>(4) 数量の関係の調べ方</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の性質 (偶数, 奇数)</p> <p>イ 約数, 倍数</p> <p>(2) ア 整数・小数の記数法</p> <p>(3) ア 小数の乗法・除法の計算の意味</p> <p>イ 小数の乗法・除法の計算の仕方と余りの大きさ</p> <p>ウ 小数の乗法・除法に関して成り立つ法則</p> <p>(4) ア 整数及び小数の分数での表現</p> <p>イ 整数の除法の結果の分数での表現</p> <p>新4年2 A (6) イ 同分母分数の加法・減法</p> <p>ウ・エ 分数の大きさ, 大小の比べ方</p> <p>オ 異分母分数の加法・減法</p> <p>カ 分数×整数, 分数÷整数</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 三角形・平行四辺形・ひし形・台形の面積の求め方</p> <p>(2) ア 体積の単位 (cm³, m³)</p> <p>イ 立方体及び直方体の体積の求め方</p> <p>(3) ア 測定値の平均</p> <p>(4) ア 単位量当たりの大きさ</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 多角形, 正多角形</p> <p>イ 図形の合同</p> <p>ウ 図形の性質</p> <p>エ 円周率</p> <p>(2) ア 角柱や円柱</p> <p>新4年2 C (2) ア 立方体, 直方体</p> <p>イ 直線や平面の平行や垂直</p> <p>【内取3 (6) 見取図, 展開図】</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア 簡単な比例</p> <p>(3) 百分率の意味</p> <p>(4) 円グラフ, 帯グラフ</p> <p>(2) 数量の関係の調べ方</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

第6学年 (平成21年度)

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の性質(約数, 倍数) (2) ア・イ 分数の大きさ, 大小の比べ方 ウ 異分母分数(真分数)の加法・減法 【内取3(2) 真分数と真分数との加法及びその逆の減法を取り扱う】 [→ 新課程の5年2A(4)オの内容を指導]</p> <p>(3) ア 分数×整数, 分数÷整数 イ 分数の乗法・除法の計算の意味 ウ 分数の乗法・除法の計算の仕方</p> <p>(4) ア 積, 商の概数の見積り</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) およその面積</p> <p>(2) ア・イ 体積の単位(cm^3, m^3)と測定 ウ 立方体・直方体の体積の求め方</p> <p>(3) ア 単位量当たりの考え イ 速さの求め方</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア・イ 立方体, 直方体, 直線や平面の平行や垂直 ウ 角柱, 円柱</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 比</p> <p>(2) ア 比例の表とグラフ</p> <p>(3) 平均</p>	<p>A 数と計算</p> <p>新5年2A(4)オ 異分母分数の加法・減法</p> <p>(1) ア 分数の乗法・除法の計算の意味 イ 分数の乗法・除法の計算の仕方 ウ 分数の乗法・除法で成り立つ法則 (2) 小数及び分数の計算能力の定着</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) およその面積</p> <p>(2) ア 円の面積の求め方</p> <p>(3) ア 角柱・円柱の体積の求め方</p> <p>(4) 速さの求め方 (5) メートル法の仕組み</p> <p>C 図形</p> <p>新5年2C(1)イ 図形の合同</p> <p>(1) ア 縮図や拡大図 イ 対称な図形</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 比</p> <p>(2) ア 比例の式, 表, グラフ イ 比例の関係を用了問題解決 ウ 反比例</p> <p>(3) ア 文字を用了式(a, xなど)</p> <p>(4) ア 資料の平均 イ 度数分布を表す表やグラフ</p> <p>(5) 起こりうる場合</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

【小学校 算数】

第1学年 (平成22年度)

下線は=H21と異なる部分

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～オ 整数の意味と表し方 (100までの数など)</p> <p>(2) ア・イ 整数の加法・減法 (1位数, 加法・減法の場면을式に表す)</p> <p>(3) 数の数え方の工夫</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア・イ 長さの比較</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア・イ 身近な立体</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～オ 整数の意味と表し方 (100までの数など)</p> <p>カ 簡単な3位数 キ 数を十を単位としてみることに</p> <p>(2) ア・イ 整数の加法・減法 (1位数)</p> <p>ウ 簡単な2位数の加法・減法</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア・イ 長さ, 面積, 体積の比較 (2) 時刻の読み方 [→ 現行第2学年から移行]</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア・イ ものの形 (平面と立体)</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 加法・減法の場면을式に表す</p> <p><u>(2) 個数を絵や図などで表す</u></p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～エ 整数の表し方 (3位数, 4位数など)</p> <p>オ 簡単な表やグラフ</p> <p>(2) ア 加法と減法の相互関係</p> <p>イ 2位数の加法・減法</p> <p>ウ 加法・減法に関して成り立つ性質</p> <p>(3) ア～ウ 整数の乗法 (乗法九九, 乗法の場面を式で表すなど)</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア・イ 長さの単位 (mm, cm, m) と測定</p> <p><u>(2) 時刻のよみ方</u> [→ H21の移行措置で第1学年で指導済]</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア いろいろな形 イ 三角形, 四角形</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～エ 整数の表し方 (3位数, 4位数など) 【内取3(1) 1万についても取り扱う】</p> <p><u>オ 簡単な分数 (1/2や1/4など)</u></p> <p>(2) ア 2位数の加法・減法 イ 簡単な3位数の加法・減法 ウ 加法・減法に関して成り立つ性質</p> <p>(3) ア～ウ 整数の乗法 (乗法九九 など) エ 2位数と1位数との乗法</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 長さの単位 (mm, cm, m) と測定</p> <p><u>(2) ア 体積の単位 (ml, dl, l) と測定</u> [→ 現行3学年から移行]</p> <p>(3) ア 時間の単位 (日, 時, 分) [→ 現行3学年から移行]</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 三角形, 四角形 イ 正方形, 長方形, 直角三角形 ウ 箱の形</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 加法と減法の相互関係</p> <p>(2) 乗法が用いられる場面を式に表す</p> <p>(3) 簡単な表やグラフを用いて表す</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～ウ 整数の表し方 (万の単位など)</p> <p>(2) ア～ウ 整数の加法・減法 (3位数の加法・減法など)</p> <p>(3) ア～ウ 整数の乗法 (2位数の乗法など)</p> <p>(4) ア～ウ 整数の除法 (除法が用いられる場合を式で表す。 1位数による簡単な除法 (商が1位数))</p> <p>(5) ア・イ そろばん (数の表し方, 簡単な加法・減法)</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 長さの単位 (km) イ かさ, 重さの単位と測定の意味 ウ かさの単位 (ml, dl, l) エ 重さの単位 (g, kg)</p> <p>(2) 計器による測定</p> <p>(3) ア 時間の単位 (日・時・分・秒) [→ H21の移行措置で第2学年で指導済] イ 時刻や時間の計算</p> <p>C 図形</p> <p>(1) <u>ア 箱の形</u> <u>イ 正方形, 長方形, 直角三角形</u> [→ H21の移行措置で第2学年で指導済]</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア・イ 表と棒グラフ</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア～ウ 整数の表し方 (万の単位など) 【内取3(1) 1億についても取り扱う】</p> <p>(2) ア～ウ 整数の加法・減法 (3位数・4位数の加法・減法など)</p> <p>(3) ア～ウ 整数の乗法 (2位数, 3位数に2位数をかける乗法など)</p> <p>(4) ア～ウ 整数の除法 (1位数による簡単な除法 (商が1位数)) <u>エ 除数が1位数で商が2位数の除法</u> [→ 現行第4学年から移行]</p> <p><u>(5) ア 小数の意味や表し方</u> <u>イ 1/10の位までの加法・減法</u> [→ 現行第4学年から移行]</p> <p><u>(6) ア・イ 分数の意味や表し方</u> <u>ウ 簡単な分数の加法・減法</u> [→ 現行第4学年から移行] 【内取3(6) 小数0.1と分数1/10などを数直線を用いて関連付けて扱う】</p> <p>(7) ア・イ そろばん (数の表し方, 簡単な加法・減法)</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 長さの単位 (km) イ 重さの単位 (g, kg) 【内取3(7) 重さの単位 (t)】</p> <p>(2) 計器による測定</p> <p>(3) ア 時間の単位 (秒) イ 時刻や時間の計算</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 二等辺三角形, 正三角形 イ 角 ウ 円, 球 [→ 現行第4学年から移行]</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 除法が用いられる場面を式に表す</p> <p>(2) ア 数量の関係を表す式 <u>イ □などを用いた式</u></p> <p>(3) ア 表と棒グラフ</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の表し方 (億, 兆の単位など)</p> <p>(2) ア・イ およその数 (概数, 四捨五入)</p> <p>(3) ア～エ 整数の除法 (2位数などによる除法など)</p> <p>(4) ア 小数の意味と表し方 (1/10の位) イ 小数の仕組みと数の相対的な大きさ ウ 小数の加法・減法 (1/10の位)</p> <p>(5) ア・イ 分数の意味と表し方</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア・イ 面積の単位 (cm², m², km²) ウ 正方形・長方形の面積の求め方</p> <p>(2) ア・イ 角の大きさの単位 (度(°))</p> <p>C 図形</p> <p>(1) <u>ア 二等辺三角形, 正三角形</u> <u>イ 角</u> <u>ウ 円, 球</u> [→ H21の移行措置で第3学年で指導済]</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア・イ 表と折れ線グラフ</p> <p>(2) ア 四則混合式, () を用いた式 イ 公式の理解</p> <p>(3) ア～ウ 資料の分類整理 (二次元表, 折れ線グラフ)</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の表し方 (億, 兆の単位など)</p> <p>(2) ア, イ およその数 (概数, 四捨五入) ウ 四則計算の結果の見積り [→ 和・差の見積りは現行5学年から 積・商の見積りは現行6学年から移行]</p> <p>(3) ア～エ 整数の除法 (2位数などによる除法など)</p> <p>(4) 整数の計算能力の定着</p> <p>(5) ア 小数の仕組みと数の相対的な大きさ イ 小数の加法・減法 ウ 小数×整数, 小数÷整数</p> <p>(6) ア 大きさの等しい分数 イ 同分母分数の加法・減法 [→ 現行第5学年から移行]</p> <p>(7) そろばん (加法・減法)</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 面積の単位 (cm², m², km²) 【内取3(5) 面積の単位 (a, ha)】 イ 正方形・長方形の面積の求め方</p> <p>(2) ア・イ 角の大きさの単位 (度(°))</p> <p>C 図形</p> <p>(1) ア 直線の平行や垂直 イ 平行四辺形, ひし形, 台形 [→ 現行第5学年から移行]</p> <p>(2) ア 立方体, 直方体 イ 直線や平面の平行や垂直 [→ 現行第6学年から移行] 【内取3(6) 見取図, 展開図】</p> <p>(3) ものの位置の表し方</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア 表と折れ線グラフ</p> <p>(2) ア 四則混合式, () を用いた式 イ 公式の理解 ウ 数量を□や△で表し, 関係を式に表す</p> <p>(3) ア 四則計算の性質 (整数, 小数など) [→ 現行5学年から移行]</p> <p>(4) ア・イ 資料の分類整理 (二次元表, 折れ線グラフ)</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の性質 (偶数, 奇数)</p> <p>(2) ア 整数・小数の記数法</p> <p>(3) <u>ア 小数×整数, 小数÷整数</u> [→ H21の移行措置で第4学年で指導済] イ 小数の乗法・除法の計算の意味 ウ 小数の乗法・除法の計算の仕方と余りの大きさ</p> <p>(4) ア 大きさの等しい分数</p> <p>イ 整数及び小数の分数での表現 ウ 整数の除法の結果の分数での表現 エ <u>同分母分数 (真分数) の加法・減法</u> 【内取3(3) 真分数と真分数との加法及びその逆の減法を取り扱う】</p> <p>(5) <u>ア 和, 差の概数の見積り</u> [→ H21の移行措置で第4学年で指導済]</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 三角形・平行四辺形の面積の求め方</p> <p><u>イ 円の面積の求め方</u> [→ H23の新課程で第6学年で指導]</p> <p>C 図形</p> <p>(1) <u>ア 直線の平行と垂直</u> <u>イ 平行四辺形, 台形, ひし形</u> [→ H21の移行措置で第4学年で指導済]</p> <p>ウ 図形の性質 エ 円周率の意味</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア 四則計算の性質のまとめ (整数, 小数など) [→ H21の移行措置で第4学年で指導済。]</p> <p>(2) 百分率の意味 (3) 円グラフ, 帯グラフ (4) 数量の関係の調べ方</p>	<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の性質 (偶数, 奇数) <u>イ 約数, 倍数</u> [→ 現行第6学年から移行] 【内取3(1) <u>最大公約数・最小公倍数</u>】</p> <p>(2) ア 整数・小数の記数法</p> <p>(3) ア 小数の乗法・除法の計算の意味 イ 小数の乗法・除法の計算の仕方と余りの大きさ ウ 小数の乗法・除法に関して成り立つ法則</p> <p>(4) ア 整数及び小数の分数での表現 イ 整数の除法の結果の分数での表現 新4年2A(6)イ <u>同分母分数の加法・減法</u></p> <p><u>ウ・エ 分数の大きさ, 大小の比べ方</u> <u>オ 異分母分数の加法・減法</u> <u>カ 分数×整数, 分数÷整数</u> [→ 現行第6学年から移行]</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) ア 三角形・平行四辺形・<u>ひし形・台形</u>の面積の求め方</p> <p>(2) <u>ア 体積の単位 (cm³, m³)</u> <u>イ 立方体及び直方体の体積の求め方</u> [→ 現行第6学年から移行]</p> <p>(3) ア 測定値の平均 (4) <u>ア 単位量当たりの大きさ</u> [→ 現行第6学年から移行]</p> <p>C 図形</p> <p>(1) <u>ア 多角形, 正多角形</u> <u>イ 図形の合同</u> ウ 図形の性質 エ 円周率 (2) <u>ア 角柱や円柱</u> [→ 現行第6学年から移行] 【内取3(3) <u>見取図, 展開図</u>】</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) ア 簡単な比例 (3) 百分率の意味 (4) 円グラフ, 帯グラフ (2) 数量の関係の調べ方</p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

現行課程	新課程
<p>A 数と計算</p> <p>(1) ア 整数の性質 (約数, 倍数)</p> <p>(2) ア・イ 分数の大きさ, 大小の比べ方 ウ 異分母分数 (真分数) の加法・減法 【内取3(2) 真分数と真分数との加法及びその逆の減法を取り扱う】 [→ 新課程の5年2A(4)オの内容を指導]</p> <p>(3) ア 分数×整数, 分数÷整数 イ 分数の乗法・除法の計算の意味 ウ 分数の乗法・除法の計算の仕方</p> <p>(4) ア 積, 商の概数の見積り</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) およその面積</p> <p>(2) ア・イ 体積の単位 (cm³, m³) と測定 ウ 立方体・直方体の体積の求め方</p> <p>(3) ア 単度量当たりの考え イ 速さの求め方</p> <p>C 図形</p> <p>(1) <u>ア・イ 立方体, 直方体, 直線や平面の平行や垂直</u> [→ H21の移行措置で第5学年で指導済] ウ 角柱, 円柱</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 比</p> <p>(2) ア 比例の表とグラフ</p> <p>(3) 平均</p>	<p>A 数と計算</p> <p>新5年2A(4)オ 異分母分数の加法・減法</p> <p>(1) ア 分数の乗法・除法の計算の意味 イ 分数の乗法・除法の計算の仕方 ウ 分数の乗法・除法で成り立つ法則</p> <p>(2) 小数及び分数の計算能力の定着</p> <p>B 量と測定</p> <p>(1) およその面積</p> <p>(2) ア 円の面積の求め方</p> <p>(3) ア 角柱・円柱の体積の求め方</p> <p>(4) 速さの求め方</p> <p>(5) <u>メートル法の仕組み</u></p> <p>C 図形</p> <p>(1) <u>ア 縮図や拡大図</u> イ 対称な図形</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 比</p> <p>(2) ア 比例の式, 表, グラフ イ 比例の関係をを用いた問題解決 ウ 反比例</p> <p>(3) <u>ア 文字を用いた式 (a, xなど)</u></p> <p>(4) ア 資料の平均 イ 度数分布を表す表やグラフ</p> <p>(5) <u>起こりうる場合</u></p>

※〔用語・記号〕は上記の移行措置期間中の指導内容に応じて追加又は省略する。〔算数的活動〕は略

移行措置期間中の小学校算数の〔用語・記号〕について

※ 現行課程（青字は省略）に新課程の赤字を追加して指導

（平成21年度）

	現行課程	新課程
第1学年	一のくらい 十のくらい + - =	一の位 十の位 + - =
第2学年	たんい 直線 ×	単位 直線 直角 頂点 辺 面 × > <
第3学年	等号 直角 ÷	等号 不等号 小数点 1/10の位 数直線 分母 分子 ÷
第4学年	和 差 積 商 整数 数直線 小数点 分母 分子 帯分数 真分数 仮分数	和 差 積 商 以上 以下 未満 真分数 仮分数 帯分数 平行 垂直 対角線 平面
第5学年	平行 垂直 対角線 %	最大公約数 最小公倍数 通分 約分 底面 側面 比例 % 平面（新4年の〔用語・記号〕）
第6学年	最大公約数 最小公倍数 約分 通分 平面 底面 側面 :	線対称 点対称 :

（平成22年度）

※ 下線はH21と異なる部分

	現行課程	新課程
第1学年	一のくらい 十のくらい + - =	一の位 十の位 + - =
第2学年	たんい 直線 ×	単位 直線 直角 頂点 辺 面 × > <
第3学年	等号 <u>直角</u> ÷ 〔→H21の移行措置で第2学年で指導済〕	等号 <u>不等号</u> <u>小数点</u> <u>1/10の位</u> <u>数直線</u> <u>分母</u> <u>分子</u> ÷
第4学年	和 差 積 商 整数 数直線 小数点 分母 分子 帯分数 真分数 仮分数	和 差 積 商 以上 以下 未満 真分数 仮分数 帯分数 平行 垂直 対角線 平面
第5学年	<u>平行</u> <u>垂直</u> <u>対角線</u> % 〔→H21の移行措置で第4学年で指導済〕	<u>最大公約数</u> <u>最小公倍数</u> <u>通分</u> <u>約分</u> <u>底面</u> <u>側面</u> 比例 %
第6学年	最大公約数 最小公倍数 約分 通分 <u>平面</u> 底面 側面 : 〔→H21の移行措置で第5学年で指導済〕	線対称 点対称 :

移行措置期間中の指導内容について

【小学校理科】

※ 現行課程（青字は省略）に新課程の赤字を追加して指導

第3学年（H21・22年度）

現行課程	新課程
<p>A 生物とその環境</p> <p>(1) 昆虫と植物</p> <p>ア 昆虫の成長と体のづくり</p> <p>イ 植物の成長と体のづくり</p> <p>ウ 昆虫と植物のかかわり 〔→(2)身近な自然の観察に再編〕</p> <p>B 物質とエネルギー</p> <p>(1) 光の性質</p> <p>ア 光の反射・集光</p> <p>イ 光の当て方と明るさや暖かさ</p> <p>(2) 電気の通り道</p> <p>ア 電気を通すつなぎ方</p> <p>イ 電気を通す物</p> <p>(3) 磁石の性質</p> <p>ア 磁石に引きつけられる物</p> <p>イ 異極と同極</p> <p>C 地球と宇宙</p> <p>(1) 太陽と地面の様子</p> <p>ア 日陰の位置と太陽の動き</p> <p>イ 地面の暖かさや湿り気の違い</p>	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 昆虫と植物</p> <p>ア 昆虫の成長と体のづくり</p> <p>イ 植物の成長と体のづくり</p> <p>(2) 身近な自然の観察</p> <p>ア 身の回りの生物の様子</p> <p>イ 身の回りの生物と環境とのかかわり</p> <p>A 物質・エネルギー</p> <p>(1) 物と重さ</p> <p>ア 形と重さ</p> <p>イ 体積と重さ</p> <p>(2) 風やゴムの働き</p> <p>ア 風の働き</p> <p>イ ゴムの働き</p> <p>(3) 光の性質</p> <p>ア 光の反射・集光</p> <p>イ 光の当て方と明るさや暖かさ</p> <p>(5) 電気の通り道</p> <p>ア 電気を通すつなぎ方</p> <p>イ 電気を通す物</p> <p>(4) 磁石の性質</p> <p>ア 磁石に引きつけられる物</p> <p>イ 異極と同極</p> <p>B 生命・地球</p> <p>(3) 太陽と地面の様子</p> <p>ア 日陰の位置と太陽の動き</p> <p>イ 地面の暖かさや湿り気の違い</p>

【小学校理科】

第4学年（H21・22年度）

現行課程	新課程
<p>A 生物とその環境</p> <p>(1) 季節と生物 ア 動物の活動と季節 イ 植物の成長と季節</p> <p>B 物質とエネルギー</p> <p>(1) 空気と水の性質 ア 空気の圧縮 イ 水の圧縮</p> <p>(2) 金属，水，空気と温度 ア 温度と体積の変化 イ 暖まり方の違い</p> <p>(3) 電気の働き ア 乾電池の数とつなぎ方 イ 光電池の働き</p> <p>C 地球と宇宙</p> <p>(1) 月と星 ア 月の形と動き イ 星の明るさ，色 ウ 星の動き</p> <p>(2) 水のすがた ア 水の状態変化 [→ 新課程 A (2) ウ水の三態変化に統合] イ 水の自然蒸発と結露</p>	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 人の体のつくりと運動 ア 骨と筋肉 イ 骨と筋肉の働き 【内取3(3) 関節の働き】</p> <p>(2) 季節と生物 ア 動物の活動と季節 イ 植物の成長と季節</p> <p>A 物質・エネルギー</p> <p>(1) 空気と水の性質 ア 空気の圧縮 イ 水の圧縮</p> <p>(2) 金属，水，空気と温度 ア 温度と体積の変化 イ 暖まり方の違い ウ 水の三態変化 [→現行C(2)ア「水の状態変化」に 「氷の体積変化」を追加]</p> <p>(3) 電気の働き ア 乾電池の数とつなぎ方 イ 光電池の働き</p> <p>B 生命・地球</p> <p>(4) 月と星 ア 月の形と動き イ 星の明るさ，色 ウ 星の動き</p> <p>(3) 天気の様子 ア 天気による1日の気温の変化 [→現行第5学年から移行]</p> <p>イ 水の自然蒸発と結露</p>

【小学校理科】

第5学年（H21年度）

現行課程	新課程
<p>A 生物とその環境</p> <p>(1) 植物の発芽, 成長, 結実</p> <p>ア 種子の中の養分</p> <p>イ 発芽の条件</p> <p>ウ 成長の条件</p> <p>エ 植物の受粉, 結実</p> <p>(2) 動物の誕生</p> <p>ア 卵の中の成長</p> <p>イ 母体内の成長 (※ ア又はイのどちらかを課題選択)</p> <p>B 物質とエネルギー</p> <p>(1) 物の溶け方</p> <p>ア 物が水に溶ける量の限度</p> <p>イ 物が水に溶ける量の変化</p> <p>ウ 重さの保存</p> <p>(2) てこの規則性</p> <p>ア てこのつり合いと重さ</p> <p>イ てこのつり合いの規則性 [→ H22の移行措置で第6学年で指導]</p> <p>(3) 振り子の運動</p> <p>ア 振り子の運動</p> <p>イ 衝突 [→中学校へ移行] (※ア又はイのどちらかを課題選択)</p> <p>C 地球と宇宙</p> <p>(1) 天気</p> <p>ア 天気による1日の気温の変化</p> <p>イ 天気の変化の予想</p> <p>(2) 流水の働き</p> <p>ア 流水の働き</p> <p>イ 雨の降り方と増水</p>	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 植物の発芽, 成長, 結実</p> <p>ア 種子の中の養分</p> <p>イ 発芽の条件</p> <p>ウ 成長の条件</p> <p>エ 植物の受粉, 結実</p> <p>(2) 動物の誕生</p> <p>ア 卵の中の成長</p> <p>イ 水中の小さな生物</p> <p>ウ 母体内の成長</p> <p>A 物質とエネルギー</p> <p>(1) 物の溶け方</p> <p>ア 物が水に溶ける量の限度</p> <p>イ 物が水に溶ける量の変化</p> <p>ウ 重さの保存</p> <p>(2) 振り子の運動</p> <p>ア 振り子の運動</p> <p>(3) 電流の働き</p> <p>ア 鉄心の磁化, 極の変化</p> <p>イ 電磁石の強さ [→現行第6学年から移行]</p> <p>B 生命・地球</p> <p>(4) 天気の変化</p> <p>ア 雲と天気の変化</p> <p>イ 天気の変化の予想</p> <p>(3) 流水の働き</p> <p>ア 流水の働き</p> <p>イ 川の上流・下流と川原の石</p> <p>ウ 雨の降り方と増水</p>

【小学校理科】

第5学年（H22年度）

下線=H21と異なる部分

現行課程	新課程
<p>A 生物とその環境</p> <p>(1) 植物の発芽, 成長, 結実</p> <p>ア 種子の中の養分</p> <p>イ 発芽の条件</p> <p>ウ 成長の条件</p> <p>エ 植物の受粉, 結実</p> <p>(2) 動物の誕生</p> <p>ア 卵の中の成長</p> <p>イ 母体内の成長 (※ ア又はイのどちらかを課題選択)</p> <p>B 物質とエネルギー</p> <p>(1) 物の溶け方</p> <p>ア 物が水に溶ける量の限度</p> <p>イ 物が水に溶ける量の変化</p> <p>ウ 重さの保存</p> <p>(2) てこの規則性</p> <p>ア てこのつり合いと重さ</p> <p>イ てこのつり合いの規則性 [→ 新課程では, 第6学年へ移行]</p> <p>(3) 振り子の運動</p> <p>ア 振り子の運動</p> <p>イ 衝突 [→中学校へ移行] (※ア又はイのどちらかを課題選択)</p> <p>C 地球と宇宙</p> <p>(1) 天気</p> <p><u>ア 天気による1日の気温の変化</u> [→ H21の移行措置で4学年で指導済]</p> <p>イ 天気の変化の予想</p> <p>(2) 流水の働き</p> <p>ア 流水の働き</p> <p>イ 雨の降り方と増水</p>	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 植物の発芽, 成長, 結実</p> <p>ア 種子の中の養分</p> <p>イ 発芽の条件</p> <p>ウ 成長の条件</p> <p>エ 植物の受粉, 結実</p> <p>(2) 動物の誕生</p> <p>ア 卵の中の成長</p> <p>イ 水中の小さな生物</p> <p>ウ 母体内の成長</p> <p>A 物質とエネルギー</p> <p>(1) 物の溶け方</p> <p>ア 物が水に溶ける量の限度</p> <p>イ 物が水に溶ける量の変化</p> <p>ウ 重さの保存</p> <p>(2) 振り子の運動</p> <p>ア 振り子の運動</p> <p>(3) 電流の働き</p> <p>ア 鉄心の磁化, 極の変化</p> <p>イ 電磁石の強さ [→現行第6学年から移行]</p> <p>B 生命・地球</p> <p>(4) 天気の変化</p> <p><u>ア 雲と天気の変化</u></p> <p>イ 天気の変化の予想</p> <p>(3) 流水の働き</p> <p>ア 流水の働き</p> <p><u>イ 川の上流・下流と川原の石</u></p> <p>ウ 雨の降り方と増水</p>

【小学校理科】

第6学年（H21年度）

現行課程	新課程
<p>A 生物とその環境</p> <p>(1) 人の体のつくりと働き</p> <p>ア 呼吸</p> <p>イ 消化・吸収</p> <p>ウ 血液循環</p> <p>(2) 生物と環境</p> <p>ア でんぷんのでき方</p> <p>イ 生きている植物体，枯れた植物体と動物</p> <p>ウ 生物と環境とのかかわり</p> <p>B 物質とエネルギー</p> <p>(1) 水溶液の性質</p> <p>ア 酸性，アルカリ性，中性</p> <p>イ 気体が溶けている水溶液</p> <p>ウ 金属を変化させる水溶液</p> <p>(2) 燃焼の仕組み</p> <p>ア 燃焼の仕組み</p> <p>(3) 電流の働き</p> <p>ア 鉄心の磁化，極の変化</p> <p>イ 電磁石の強さ</p> <p>C 地球と宇宙</p> <p>(1) 土地のつくりと変化</p> <p>ア 土地の構成物と地層の広がり</p> <p>イ 土地のでき方と化石</p> <p>ウ 土地の変化と火山</p> <p>エ 土地の変化と地震</p> <p>（※ウ又はエのどちらかを課題選択）</p>	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 人の体のつくりと働き</p> <p>ア 呼吸</p> <p>イ 消化・吸収</p> <p>ウ 血液循環</p> <p>エ 主な臓器の存在</p> <p>【内取3(2)イ 肺，胃，小腸，大腸，肝臓，腎臓，心臓】</p> <p>(2) 植物の養分と水の通り道</p> <p>ア でんぷんのでき方</p> <p>イ 水の通り道</p> <p>(3) 生物と環境</p> <p>イ 食べ物による生物の関係</p> <p>ア 生物と水，空気とのかかわり</p> <p>A 物質・エネルギー</p> <p>(2) 水溶液の性質</p> <p>ア 酸性，アルカリ性，中性</p> <p>イ 気体が溶けている水溶液</p> <p>ウ 金属を変化させる水溶液</p> <p>(1) 燃焼の仕組み</p> <p>ア 燃焼の仕組み</p> <p>(3) てこの規則性</p> <p>ア てこのつり合いと重さ</p> <p>イ てこのつり合いの規則性</p> <p>ウ てこの利用</p> <p>(4) 電気の利用</p> <p>ア 発電・蓄電</p> <p>イ 電気の変換</p> <p>ウ 電気による発熱</p> <p>エ 電気の利用</p> <p>B 生命・地球</p> <p>(4) 土地のつくりと変化</p> <p>ア 土地の構成物と地層の広がり</p> <p>イ 土地のでき方と化石</p> <p>ウ 火山や地震による土地の変化</p> <p>(5) 月と太陽</p> <p>ア 月の形と太陽の位置</p> <p>イ 月の表面の様子</p> <p>【内取3(5) 地球から見た太陽と月の位置関係】</p>

【小学校理科】

第6学年（H22年度）

下線=H21と異なる部分

現行課程	新課程
<p>A 生物とその環境</p> <p>(1) 人の体のつくりと働き</p> <p>ア 呼吸</p> <p>イ 消化・吸収</p> <p>ウ 血液循環</p> <p>(2) 生物と環境</p> <p>ア でんぷんのでき方</p> <p>イ 生きている植物体，枯れた植物体と動物</p> <p>ウ 生物と環境とのかかわり</p> <p>B 物質とエネルギー</p> <p>(1) 水溶液の性質</p> <p>ア 酸性，アルカリ性，中性</p> <p>イ 気体が溶けている水溶液</p> <p>ウ 金属を変化させる水溶液</p> <p>(2) 燃焼の仕組み</p> <p>ア 燃焼の仕組み</p> <p><u>(3) 電流の働き</u></p> <p><u>ア 鉄心の磁化，極の変化</u></p> <p><u>イ 電磁石の強さ</u></p> <p>[→ H21の移行措置で，第5学年で指導済]</p> <p>C 地球と宇宙</p> <p>(1) 土地のつくりと変化</p> <p>ア 土地の構成物と地層の広がり</p> <p>イ 土地のでき方と化石</p> <p>ウ 土地の変化と火山</p> <p>エ 土地の変化と地震</p> <p>(※ウ又はエのどちらかを課題選択)</p>	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 人の体のつくりと働き</p> <p>ア 呼吸</p> <p>イ 消化・吸収</p> <p>ウ 血液循環</p> <p>エ 主な臓器の存在</p> <p>【内取3(2)イ 肺，胃，小腸，大腸，肝臓，腎臓，心臓】</p> <p>(2) 植物の養分と水の通り道</p> <p>ア でんぷんのでき方</p> <p>イ 水の通り道</p> <p>(3) 生物と環境</p> <p>イ 食べ物による生物の関係</p> <p>ア 生物と水，空気とのかかわり</p> <p>A 物質・エネルギー</p> <p>(2) 水溶液の性質</p> <p>ア 酸性，アルカリ性，中性</p> <p>イ 気体が溶けている水溶液</p> <p>ウ 金属を変化させる水溶液</p> <p>(1) 燃焼の仕組み</p> <p>ア 燃焼の仕組み</p> <p>(3) <u>てこの規則性</u></p> <p><u>ア てこのつり合いと重さ</u></p> <p><u>イ てこのつり合いの規則性</u></p> <p><u>ウ てこの利用</u></p> <p>(4) <u>電気の利用</u></p> <p><u>ア 発電・蓄電</u></p> <p><u>イ 電気の変換</u></p> <p><u>ウ 電気による発熱</u></p> <p><u>エ 電気の利用</u></p> <p>B 生命・地球</p> <p>(4) 土地のつくりと変化</p> <p>ア 土地の構成物と地層の広がり</p> <p>イ 土地のでき方と化石</p> <p>ウ 火山や地震による土地の変化</p> <p>(5) 月と太陽</p> <p>ア 月の形と太陽の位置</p> <p>イ 月の表面の様子</p> <p>【内取3(5) 地球から見た太陽と月の位置関係】</p>

移行措置期間中の指導内容について

【中学校 数学】

※ 現行課程（青字は省略）に新課程の赤字を追加して指導

第1学年（平成21～23年度）

現行課程	新課程
<p>A 数と式</p> <p>(1) 正の数・負の数</p> <p>ア 正の数と負の数の意味</p> <p>イ 正の数と負の数の四則計算の意味と計算</p> <p>(2) 文字を用いた式</p> <p>ア 文字を用いることの意義</p> <p>イ 文字を用いた式における乗法・除法</p> <p>ウ 簡単な一次式の加法・減法</p> <p>(3) 一元一次方程式</p> <p>ア 方程式などの意味</p> <p>イ 等式の性質と方程式</p> <p>ウ 簡単な一元一次方程式の解法と利用</p> <p>B 図形</p> <p>(1) 平面図形</p> <p>ア 線対称，点対称</p> <p>イ 基本的な作図とその利用</p> <p>(2) 空間図形</p> <p>ア 空間における直線や平面の位置関係</p> <p>イ 空間図形の構成や表現</p> <p>【内取3(4) 投影図は扱わない】</p> <p>ウ 扇形の弧の長さや面積，基本的な柱体，錐体の表面積と体積</p> <p>C 数量関係</p> <p>(1) 比例，反比例</p> <p>ア 比例・反比例の意味</p> <p>イ 座標の意味</p> <p>ウ 比例・反比例の特徴</p> <p>エ 比例・反比例の活用</p> <p>〔用語・記号〕</p> <p>変数 変域</p>	<p>A 数と式</p> <p>(1) 正の数・負の数</p> <p>ア 正の数と負の数の必要性和意味</p> <p>イ 正の数と負の数の四則計算の意味</p> <p>ウ 正の数と負の数の四則計算</p> <p>エ 具体的場面における表現や処理</p> <p>【内取3(1) 数の集合と四則計算の可能性】</p> <p>(2) 文字を用いた式</p> <p>ア 文字を用いることの必要性和意味</p> <p>イ 文字を用いた式における乗法・除法</p> <p>ウ 簡単な一次式の加法・減法</p> <p>エ 文字を用いた式による表現や読み取り</p> <p>【内取3(2) 不等式】</p> <p>(3) 一元一次方程式</p> <p>ア 方程式などの意味</p> <p>イ 等式の性質と方程式</p> <p>ウ 簡単な一元一次方程式の解法と活用</p> <p>【内取3(3) 簡単な比例式】</p> <p>B 図形</p> <p>(1) 平面図形</p> <p>イ 平行移動，対称移動，回転移動</p> <p>ア 基本的な作図とその活用</p> <p>(2) 空間図形</p> <p>ア 空間における直線や平面の位置関係</p> <p>イ 空間図形の構成や表現</p> <p>【内取3(5)のうち「投影図」】</p> <p>ウ 扇形の弧の長さや面積，基本的な柱体，錐体，球の表面積と体積</p> <p>C 関数</p> <p>(1) 比例，反比例</p> <p>ア 関数関係の意味</p> <p>イ 比例・反比例の意味</p> <p>ウ 座標の意味</p> <p>エ 比例・反比例の特徴</p> <p>オ 比例・反比例を用いた具体的な事象の説明</p> <p>〔用語・記号〕</p> <p>関数 変数 変域</p> <p>D 資料の活用</p> <p>(1) 資料の散らばりと代表値</p> <p>ア ヒストグラムや代表値の必要性和意味</p> <p>イ ヒストグラムや代表値による資料の傾向の把握と表現</p> <p>【内取3(6) 誤差や近似値，$a \times 10^n$】</p> <p>〔用語・記号〕</p> <p>平均値 中央値 最頻値 相対度数 範囲 階級</p>

※〔用語・記号〕は，各分野のうち移行措置関係のみ抜粋。〔数学的活動〕は省略。

第2学年（平成21～23年度）

現行課程	新課程
<p>A 数と式</p> <p>(1) 文字を用いた式の四則計算</p> <p>ア 簡単な整式の加法・減法，単項式の乗法・除法</p> <p>イ 文字式の利用</p> <p>ウ 目的に応じた式の変形</p> <p>(2) 連立二元一次方程式</p> <p>ア 二元一次方程式とその解の意味</p> <p>イ 連立方程式とその解の意味</p> <p>ウ 連立方程式の解法と利用</p> <p>B 図形</p> <p>(1) 平面図形と平行線の性質</p> <p>ア 平行線や角の性質</p> <p>イ 多角形の角の性質</p> <p>(2) 図形の合同</p> <p>ア 証明の意義と方法</p> <p>イ 三角形の合同条件，三角形や平行四辺形の性質の論証（新ではア・ウに分割）</p> <p>ウ 円周角と中心角の関係 [→ H22年度から，第3学年で指導]</p> <p>C 数量関係</p> <p>(1) 一次関数</p> <p>ア 事象と一次関数</p> <p>イ 一次関数のグラフの特徴と利用</p> <p>ウ 二元一次方程式と関数との関係</p> <p>(2) 確率</p> <p>ア 起こり得る場合</p> <p>イ 確率の意味と求め方</p>	<p>A 数と式</p> <p>(1) 文字を用いた式の四則計算</p> <p>ア 簡単な整式の加法・減法，単項式の乗法・除法</p> <p>イ 文字式の利用</p> <p>ウ 目的に応じた式の変形</p> <p>(2) 連立二元一次方程式</p> <p>ア 二元一次方程式とその解の意味</p> <p>イ 連立方程式とその解の意味</p> <p>ウ 連立方程式の解法と活用</p> <p>B 図形</p> <p>(1) 平面図形と平行線の性質</p> <p>ア 平行線や角の性質</p> <p>イ 多角形の角の性質</p> <p>(2) 図形の合同</p> <p>イ 証明の必要性和意味及びその方法</p> <p>ア 三角形の合同条件</p> <p>ウ 三角形や平行四辺形の性質の論証</p> <p>C 関数</p> <p>(1) 一次関数</p> <p>ア 事象と一次関数</p> <p>イ 一次関数の特徴</p> <p>ウ 二元一次方程式と関数との関係</p> <p>エ 一次関数を用いた具体的な事象の説明</p> <p>D 資料の活用</p> <p>(1) 確率</p> <p>ア 確率の意味と求め方</p> <p>イ 確率を用いた不確定な事象の説明</p>

※〔用語・記号〕及び〔数学的活動〕は省略。

第3学年（平成22・23年度）

現行課程	新課程
<p>A 数と式</p> <p>(1) 平方根</p> <p>ア 数の平方根の必要性和意味</p> <p>イ 数の平方根を含む式の計算</p> <p>(2) 式の展開と因数分解</p> <p>ア 単項式と多項式の乗法，多項式を単項式で割る除法</p> <p>イ 簡単な一次式の乗法，簡単な式の展開や因数分解</p> <p>(3) 二次方程式</p> <p>ア 二次方程式の必要性和解の意味</p> <p>イ 簡単な二次方程式の解法と利用</p> <p>〔用語・記号〕 根号 素数 因数 $\sqrt{\quad}$</p> <p>B 図形</p> <p>(1) 図形の相似</p> <p>ア 図形の相似の意味，三角形の相似条件を用いた図形の性質の論証（新ではア・イに分割）</p> <p>イ 平行線と線分の比</p> <p>ウ 相似の考えの活用</p> <p>(2) 三平方の定理</p> <p>ア 三平方の定理の証明</p> <p>イ 三平方の定理の意味と利用</p> <p>C 数量関係</p> <p>(1) 関数 $y=ax^2$</p> <p>ア 事象と関数 $y=ax^2$</p> <p>イ 関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴と関数のとる値の変化の割合</p>	<p>A 数と式</p> <p>(1) 平方根</p> <p>ア 数の平方根の必要性和意味</p> <p>イ 数の平方根を含む式の計算</p> <p>ウ 具体的な場面での平方根を用いた処理</p> <p>(2) 式の展開と因数分解</p> <p>ア 単項式と多項式の乗法，多項式を単項式で割る除法</p> <p>イ 簡単な一次式の乗法，簡単な式の展開や因数分解</p> <p>ウ 文字を用いた式による数量関係の説明</p> <p>(3) 二次方程式</p> <p>ア 二次方程式の必要性和解の意味</p> <p>イ 因数分解や平方の形に変形することによる二次方程式の解法</p> <p>ウ 解の公式を用いた二次方程式の解法</p> <p>エ 二次方程式の活用</p> <p>〔用語・記号〕 根号 有理数 無理数 因数 $\sqrt{\quad}$</p> <p>B 図形</p> <p>(1) 図形の相似</p> <p>ア 図形の相似の意味，三角形の相似条件</p> <p>イ 三角形の相似条件を用いた図形の性質の論証</p> <p>ウ 平行線と線分の比</p> <p>エ 相似な図形の面積比と体積比</p> <p>オ 相似な図形の性質の活用</p> <p>(2) 円周角と中心角の関係</p> <p>ア 円周角と中心角の関係の意味と証明</p> <p>イ 円周角と中心角の関係の活用</p> <p>【内取3(4) 円周角の定理の逆】 〔→(2)は，現行第2学年から移行。但し「円周角の定理の逆」は追加。〕</p> <p>(3) 三平方の定理</p> <p>ア 三平方の定理の意味と証明</p> <p>イ 三平方の定理の活用</p> <p>C 関数</p> <p>(1) 関数 $y=ax^2$</p> <p>ア 事象と関数 $y=ax^2$</p> <p>イ 関数 $y=ax^2$ の特徴</p> <p>ウ 関数 $y=ax^2$ を用いた具体的な事象の説明</p> <p>エ いろいろな事象と関数</p> <p>D 資料の活用</p> <p>(1) 標本調査</p> <p>ア 標本調査の必要性和意味</p> <p>イ 標本調査による母集団の傾向の説明</p> <p>〔用語・記号〕 全数調査</p>

※〔用語・記号〕は，各分野のうち移行措置関係のみ抜粋。〔数学的活動〕は省略。

移行措置期間中の指導内容について

【中学校 理科】

※ 現行課程（青字は省略）に新課程の赤字を追加して指導

第 1 学年 （平成 2 1 ～ 2 3 年度）

	現行課程	新課程
第 1 分野	<p>(1) 身近な物理現象</p> <p>ア 光と音</p> <p>(7) 光の反射・屈折</p> <p>(4) 凸レンズの働き</p> <p>(7) 音の性質</p> <p>イ 力と圧力</p> <p>(7) 力の働きと力のつり合い [→ 後半は第 3 学年の (5) ア (7) に移行]</p> <p>(4) 圧力 【内取 3 (2) オ 水圧は扱わない】</p> <p>(2) 身の回りの物質</p> <p>ア 物質のすがた</p> <p>(7) 物質のすがた</p> <p>(4) 状態変化と体積変化</p> <p>(7) 気体の発生と性質</p> <p>イ 水溶液</p> <p>(7) 水溶液</p> <p>(4) 酸・アルカリ・中和 [→ H23の移行措置で第 3 学年で指導]</p>	<p>(1) 身近な物理現象</p> <p>ア 光と音</p> <p>(7) 光の反射・屈折</p> <p>(4) 凸レンズの働き</p> <p>(7) 音の性質</p> <p>イ 力と圧力</p> <p>(7) 力の働き 【内取 3 (2) エのうち「力とばねの伸び、重さと質量の違い】</p> <p>(4) 圧力（水圧を含む） 【内取 3 (2) オ 水圧、浮力】</p> <p>(2) 身の回りの物質</p> <p>ア 物質のすがた</p> <p>(7) 物質のすがた 【内取 3 (3) アのうち「代表的なプラスチックの性質】</p> <p>(4) 気体の発生と性質</p> <p>イ 水溶液</p> <p>(7) 物質の溶解</p> <p>(4) 溶解度と再結晶 【内取 3 (3) ウ 粒子のモデル、質量パーセント濃度】</p> <p>ウ 状態変化</p> <p>(7) 状態変化と熱 【内取 3 (3) オ 粒子のモデル、粒子の運動】</p> <p>(4) 物質の融点と沸点</p>
第 2 分野	<p>(1) 植物の生活と種類</p> <p>ア 生物の観察</p> <p>イ 植物の体のつくりと働き</p> <p>(7) 花のつくりと働き</p> <p>(4) 葉・茎・根のつくりと働き</p> <p>ウ 植物の仲間</p> <p>(7) 種子植物の仲間</p> <p>(2) 大地の変化</p> <p>ア 地層と過去の様子</p> <p>イ 火山と地震</p> <p>(7) 火山活動と火成岩 【内取 3 (3) イ 火山岩・深成岩は各 1 種類】</p> <p>(4) 地震の伝わり方と地球内部の働き</p>	<p>(1) 植物の生活と種類</p> <p>ア 生物の観察</p> <p>イ 植物の体のつくりと働き</p> <p>(7) 花のつくりと働き</p> <p>(4) 葉・茎・根のつくりと働き</p> <p>ウ 植物の仲間</p> <p>(7) 種子植物の仲間</p> <p>(4) 種子をつくらない植物の仲間 【内取 3 (2) エ シダ植物やコケ植物が胞子をつくること】</p> <p>(2) 大地の成り立ちと変化</p> <p>イ 地層の重なりと過去の様子 【内取 3 (3) ウのうち「断層、褶曲】</p> <p>ア 火山と地震</p> <p>(7) 火山活動と火成岩 【内取 3 (3) アのうち「火山岩及び深成岩は代表的な岩石を扱う】</p> <p>(4) 地震の伝わり方と地球内部の働き</p>

※ 現行課程では、内取 3 (1) で指導順序を規定しているが、新課程では当該規定は削除。(以下同じ)

第2学年 (平成22・23年度)

	現行課程	新課程
第1分野	<p>(3) 電流とその利用 ア 電流 (7) 静電気と電流</p> <p>(4) 回路と電流・電圧 (5) 電流・電圧と抵抗</p> <p>イ 電流の利用 (7) 電流と磁界 (4) 磁界中の電流が受ける力 (5) 電気と光・熱</p> <p>【内取3(4)オ 電力量の概念は扱わない。定量的な扱いはしない。】</p> <p>(4) 化学変化と原子・分子 ア 物質の成り立ち (7) 物質の分解 (4) 原子・分子 イ 化学変化と物質の質量 (7) 化合と化学反応式</p> <p>(4) 化学変化と物質の質量</p>	<p>(3) 電流とその利用 ア 電流 (イ) 静電気と電流 【内取3(4)エ 電流が電子の流れであること】</p> <p>(7) 回路と電流・電圧 (4) 電流・電圧と抵抗 (5) 電気とそのエネルギー</p> <p>【内取3(4)ウ 電力量, 熱量】</p> <p>イ 電流と磁界 (7) 電流がつくる磁界 (4) 磁界中の電流が受ける力</p> <p>(5) 電磁誘導と発電 (このうち「直流と交流の違い」)</p> <p>(4) 化学変化と原子・分子 ア 物質の成り立ち (7) 物質の分解 (4) 原子・分子 イ 化学変化 (7) 化合 (4) 酸化と還元 [→現行(6)アから移行] 【内取3(5)簡単なものを扱う】 (5) 化学変化と熱 [→現行(6)アから移行]</p> <p>ウ 化学変化と物質の質量 (7) 化学変化と質量の保存 (4) 質量変化の規則性</p>
第2分野	<p>(3) 動物の生活と種類 ア 動物の体のつくりと働き (7) 動物の体とつくりの働きの観察</p> <p>(4) 刺激と反応 (5) 生命を維持する働き</p> <p>イ 動物の仲間 (7) 動物の仲間</p> <p>(4) 天気とその変化 ア 気象観測 イ 天気の変化 (7) 霧や雲の発生 (4) 前線の通過と天気の変化</p>	<p>(3) 動物の生活と生物の変遷 ア 生物と細胞 イ 動物の体のつくりと働き</p> <p>(4) 刺激と反応 (7) 生命を維持する働き</p> <p>ウ 動物の仲間 (7) 脊椎動物の仲間 (4) 無脊椎動物の仲間 【内取3(4)エ 節足動物や軟体動物の観察と脊椎動物との比較】</p> <p>エ 生物の変遷と進化 【内取3(4)オ 進化の証拠や具体例, 生息環境での生活に都合のよい特徴】</p> <p>(4) 気象とその変化 ア 気象観測 イ 天気の変化 (7) 霧や雲の発生 【内取3(5)アのうち「水の循環」】 (4) 前線の通過と天気の変化</p> <p>ウ 日本の気象 (7) 日本の天気の特徴 (4) 大気の動きと海洋の影響 【内取3(5)ウ 大気の動き, 地球の大きさや大気の厚さ】</p>

第3学年 (平成21・22年度)

	現行課程	新課程
第1分野	<p>(5) 運動の規則性 ア 運動の規則性</p> <p>(7) 運動の速さと向き (イ) 力と運動</p> <p>(ウ) エネルギーの変換と保存</p> <p>(6) 物質と化学反応の利用 ア 物質と化学反応の利用 (7) 酸化と還元</p> <p>(イ) 化学変化とエネルギー 【内取3(7)イのうち「イオンを扱わない」】</p> <p>(7) 科学技術と人間 ア エネルギー資源 (7) エネルギー資源 イ 科学技術と人間 (2分野との選択)</p>	<p>(5) 運動とエネルギー ア 運動の規則性 (7) 力のつり合い</p> <p>(イ) 運動の速さと向き (ウ) 力と運動 イ 力学的エネルギー (7) 仕事とエネルギー 【内取3(6)ウ 仕事の原理】 (イ) 力学的エネルギーの保存</p> <p>(6) 化学変化とイオン</p> <p>ア 水溶液とイオン (7) 水溶液の電気伝導性 (イ) 原子の成り立ちとイオン 【内取3(7)ア 電子と原子核, 陽子, 中性子, イオン式】</p> <p>(ウ) 化学変化と電池 【内取3(7)イのうち「電極で起こる反応を中心に扱う」】</p> <p>イ 酸・アルカリとイオン (7) 酸・アルカリ (イ) 中和と塩</p> <p>(7) 科学技術と人間 ア エネルギー (7) 様々なエネルギーとその変換 (イ) エネルギー資源 イ 科学技術の発展 ウ 自然環境の保全と科学技術の利用</p>
第2分野	<p>(5) 生物の細胞と生殖 ア 生物と細胞 (7) 植物と動物の細胞の特徴</p> <p>(イ) 細胞分裂と生物の成長 イ 生物の殖え方 (7) 生物の殖え方</p> <p>(6) 地球と宇宙 ア 天体の動きと地球の自転・公転 (7) 日周運動と自転 (イ) 年周運動と公転 イ 太陽系と惑星 (7) 太陽系と惑星, 恒星</p> <p>(7) 自然と人間 ア 自然と環境 (7) 自然界のつり合い (イ) 自然環境の調査と環境 イ 自然と人間 (1分野との選択)</p>	<p>(5) 生命の連続性 ア 生物の成長と殖え方</p> <p>(7) 細胞分裂と生物の成長</p> <p>(イ) 生物の殖え方 イ 遺伝の規則性と遺伝子 【内取3(6)ウ 分離の法則, 遺伝子の変化による形質の変化, 遺伝子の本体はDNAであること】</p> <p>(6) 地球と宇宙 ア 天体の動きと地球の自転・公転 (7) 日周運動と自転 (イ) 年周運動と公転 イ 太陽系と恒星 (7) 太陽の様子 (ウ) 惑星と恒星 (イ) 月の運動と見え方 【内取3(7)ウ 日食や月食】</p> <p>(7) 自然と人間 ア 生物と環境 (7) 自然界のつり合い (イ) 自然環境の調査と環境保全 イ 自然の恵みと災害 ウ 自然環境の保全と科学技術の利用</p>

	現行課程	新課程
第1分野	<p>(5) 運動の規則性 ア 運動の規則性</p> <p>(7) 運動の速さと向き (イ) 力と運動</p> <p><u>(ウ) エネルギーの変換と保存</u> 〔→ 新課程では、力学的エネルギーは(5)イ、それ以外は(7)ア(7)に分割〕</p> <p>(6) 物質と化学反応の利用 <u>ア 物質と化学反応の利用</u> <u>(7) 酸化と還元</u> 〔→ H22の移行措置で第2学年で指導済〕</p> <p><u>(イ) 化学変化とエネルギー</u> 【内取3(7)イのうち「イオンを扱わない」】 〔→ H22の移行措置で第2学年で指導済〕</p> <p>(7) 科学技術と人間 ア エネルギー資源</p> <p>(7) エネルギー資源</p> <p><u>イ 科学技術と人間 (2分野との選択)</u></p>	<p>(5) 運動とエネルギー ア 運動の規則性 <u>(7) 力のつり合い</u> 〔→ 現行(1)イ(7)から一部移行〕 (イ) 運動の速さと向き (ウ) 力と運動 イ 力学的エネルギー (7) 仕事とエネルギー 【内取3(6)ウ 仕事の原理】 <u>(イ) 力学的エネルギーの保存</u></p> <p>(6) 化学変化とイオン</p> <p><u>ア 水溶液とイオン</u> (7) 水溶液の電気伝導性 (イ) 原子の成り立ちとイオン 【内取3(7)ア 電子と原子核、陽子、中性子、イオン式】 (ウ) 化学変化と電池 【内取3(7)イ 電極で起こる反応を中心に扱う、日常生活等で利用される代表的な電池】</p> <p><u>イ 酸・アルカリとイオン</u> (7) 酸・アルカリ (イ) 中和と塩 【内取3(7)ウ pH】 【内取3(7)エ 水に溶ける(溶けない)塩】</p> <p>(7) 科学技術と人間 ア エネルギー <u>(7) 様々なエネルギーとその変換</u> 【内取3(8)アのうち「熱の伝わり方」、「エネルギー変換効率」】 (イ) エネルギー資源 【内取3(8)イ 放射線の性質と利用】 <u>イ 科学技術の発展</u> <u>ウ 自然環境の保全と科学技術の利用</u> 【内取3(8)ウ 2分野と総合的に扱う】</p>
第2分野	<p>(5) 生物の細胞と生殖 ア 生物と細胞 <u>(7) 植物と動物の細胞の特徴</u> 〔→ H22の移行措置で第2学年で指導済〕 (イ) 細胞分裂と生物の成長 イ 生物の殖え方 (7) 生物の殖え方</p>	<p>(5) 生命の連続性 ア 生物の成長と殖え方</p> <p>(7) 細胞分裂と生物の成長</p> <p>(イ) 生物の殖え方 イ 遺伝の規則性と遺伝子 【内取3(6)ウ 分離の法則、遺伝子の変化による形質の変化、遺伝子の本体はDNAであること】</p>

- (6) 地球と宇宙
ア 天体の動きと地球の自転・公転
 (7) 日周運動と自転
 (1) 年周運動と公転

- イ 太陽系と惑星
 (7) 太陽系と惑星, 恒星

- (7) 自然と人間
ア 自然と環境
 (7) 自然界のつり合い
 (1) 自然環境の調査と環境
イ 自然と人間 (1分野との選択)

- (6) 地球と宇宙
ア 天体の動きと地球の自転・公転
 (7) 日周運動と自転
 (1) 年周運動と公転

- イ 太陽系と恒星
 (7) 太陽の様子
 (7) 惑星と恒星
 (1) 月の運動と見え方
 【内取3(7)ウ 日食や月食】

- (7) 自然と人間
ア 生物と環境
 (7) 自然界のつり合い
 (1) 自然環境の調査と環境保全
イ 自然の恵みと災害
 【内取3(8)ウ 地球規模でのプレートの動き, 地域の災害】
ウ 自然環境の保全と科学技術の利用
 【内取3(8)エ 1分野と総合的に扱う】

中学校社会科の授業時間数

		21年入学生	22年入学生	23年入学生
移行措置期間	平成21年	1年 105 地理・歴史		
	平成22年	2年 105 地理・歴史	1年 105 地理・歴史	
	平成23年	3年 85 公民	2年 105 地理・歴史	1年 105 地理・歴史
完全実施	平成24年		3年 140 歴史・公民	2年 105 地理・歴史
	平成25年			3年 140 歴史・公民
3年間の分野別配当時間数		地理 105 歴史 105 公民 85	地理 120 歴史 130 公民 100	地理 120 歴史 130 公民 100

※平成22・23年入学生については、分野別の配当時間数は新学習指導要領によることとなる。

平成23年入学者の地理的分野の履修内容

平成23年度（第1学年）は、現行学習指導要領のゴシック部分を指導

平成24年度（第2学年）は、新学習指導要領のゴシック部分を指導

現行学習指導要領（地理的分野）	新学習指導要領（地理的分野）
<p>(1) 世界と日本の地域構成</p> <p>ア 世界の地域構成</p> <p>(ア) 地球上の位置関係と水陸の分布</p> <p>(イ) 国々の構成と地域区分</p> <p>イ 日本の地域構成</p> <p>(ア) 日本の位置と領域</p> <p>(イ) 都道府県の構成と地域区分</p> <p>(2) 地域の規模に応じた調査</p> <p>ア 身近な地域</p> <p>イ 都道府県</p> <p>ウ 世界の国々</p> <p>(3) 世界と比べて見た日本</p> <p>ア 様々な面からとらえた日本</p> <p>(ア) 自然環境から見た日本の地域的特色</p> <p>(イ) 人口から見た日本の地域的特色</p> <p>(ウ) 資源や産業から見た日本の地域的特色</p> <p>(エ) 生活・文化から見た日本の地域的特色</p> <p>(オ) 地域間の結び付きから見た日本の地域的特色</p> <p>イ 様々な特色を関連付けて見た日本</p>	<p>(1) 世界の様々な地域</p> <p>ア 世界の地域構成</p> <p>イ 世界各地の人々の生活と環境</p> <p>ウ 世界の諸地域</p> <p>(ア) アジア</p> <p>(イ) ヨーロッパ</p> <p>(ウ) アフリカ</p> <p>(エ) 北アメリカ</p> <p>(オ) 南アメリカ</p> <p>(カ) オセアニア</p> <p>エ 世界の様々な地域の調査</p> <p>(2) 日本の様々な地域</p> <p>ア 日本の地域構成</p> <p>イ 世界と比べて見た日本の地域的特色</p> <p>(ア) 自然環境</p> <p>(イ) 人口</p> <p>(ウ) 資源・エネルギーと産業</p> <p>(エ) 地域間の結び付き</p> <p>ウ 日本の諸地域</p> <p>(ア) 自然環境を中核とした考察</p> <p>(イ) 歴史的背景を中核とした考察</p> <p>(ウ) 産業を中核とした考察</p> <p>(エ) 環境問題や環境保全を中核とした考察</p> <p>(オ) 人口や都市・村落を中核とした考察</p> <p>(カ) 生活・文化を中核とした考察</p> <p>(キ) 他地域との結び付きを中核とした考察</p> <p>エ 身近な地域の調査</p>